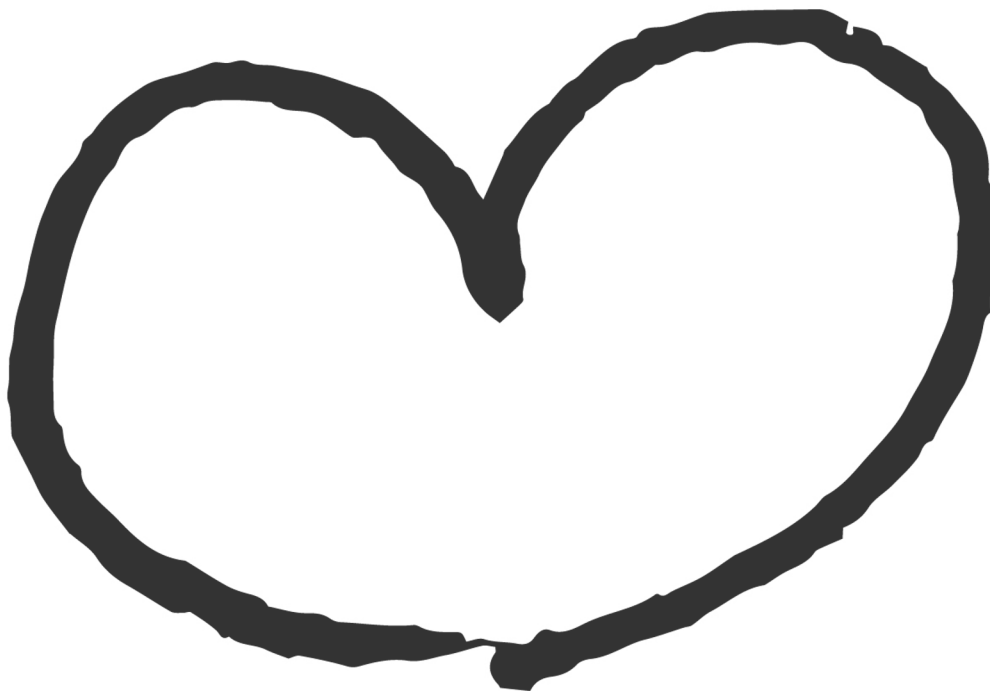




きょうのきもちは何にいろ？

どんないろでも、1つでも2つでも、たくさんのいろでも、なんでもいいよ





支援者用取り扱い説明書

- ◇自分の感情に触れていくための基本的なワーク。気持ちの言語化やスクーリングができない子や、
できるけど陰性感情は回避しやすい子などに、非言語的なアプローチから感情を取り扱う練習を行っていくためのもの。
- ◇『カラーモンスター きもちはなににいろ？』（永岡書店）の読みきかせをした後で行うと、導入の流れが作りやすい。
- ◇支援者も一緒に取り組み、モデルを示すことも有効。特に、陰性感情を表現することを意図的に行うと良い。
- ◇塗り絵が終わった後に、なぜそのように塗ったのかを本人に説明してもらえると良いが、多くの場合は説明できないため、支援者がそれを見て感情のラベリングを行うことや、支援者自身の塗り絵も、なぜそのように塗ったのかを説明して聞かせることで、言語化された感情を内在化させていく働きかけを行う。
- ◇最初はグチャグチャに塗る子も多いが、それも感情表現の1つのことであることをラベリングしながら、繰り返し行なっていくことで、感情に触れることに馴れていくことを目的とする。